



# たづがね

7月4日発行

(鵠が音)

「笑顔いっぱい」「元気いっぱい」「夢いっぱい」の西北台っ子

## 時と場に応じた行動

### 酷暑における健康管理

インフルエンザやクマの出没対応、新型コロナウイルス感染症対策と課題はいくつかあります。それに加えて暑さ対策が問題になります。上甘田・一ノ宮の両地区から、学校への坂道を登って登校してくる子ども達。かなりの通学距離です。学校では、マスク着用についても臨機応変に対応することを伝えていきます。登下校では、熱中症が大変心配です。マスクを取っての登下校はもちろんのこと汗ふきタオルの準備や水分補給も大事にしていきたいと思っております。

そういった中で、諸々のコンディションに応じて徒歩通学をさせていただきます。また、個人差・地域差に応じて、適切な距離を徒歩通学させてくださっていることにつきまして、ご家庭の皆様には感謝しています。

家庭・地域と学校が一体となつて、子ども達の

安心・安全

そして健康を

考えていけたら

いいです。

(下の写真は、イカリモンハンミヨウ

観察会)



### 早朝がんばる卒業生

7月17日(日)

なぎさクリーン運動が実施されます。今回は、児童参加も呼びかけられています。

4月10日(日)

なぎさクリーン運動が実施された時は、原則児童には呼びかけられませんでした。そういった中で、本校卒業生(現高校1年生)と出会いました。「小学生の時に加わっていて、中学生の時途中までコロナ禍により縮小されてしまった。今回久しぶりに参加しようと思ったと話してくれました。

小学校時代の体験が継続されました。自分達の暮らすところを自分で守る気持ち、大切にしたいです。今回、無理のない方で参加できる方は、参加してください。

## 一学期の成長

七月の集会は、マスクを外して体育館で静かに話を聞くといった形態で実施しました。その際に、いくつかの質問をしました。

まず、教室に昨年より掲げられている**西北台ベーシック**のことです。①勉強をがんばっている人 ②人や物を大切にしている人 ③じょうぶな体と心をつくらうとしている人 ④あいさつをしっかりとっている人 保護者の方も①から④を尋ねてみてください。児童のほとんどは、勉強をがんばっているに手を上げてくれました。できたできないではないのです。心掛ける行動に表れていることが大事なのです。

次に、地域の良さをどれほど感じているのか発信できることあるのかについて尋ねました。この点については、夏休みの課題として取り組んでもらう予定です。